

新型コロナウイルス感染症の経過について

4月10日、当院で発生した新型コロナウイルス感染症は、5月7日の時点で入院患者様20名と職員10名に発症しました。その中で、6名の入院患者様が新型コロナウイルス感染後にお亡くなりになりました。心よりお悔やみ申し上げます。また、皆さまには約1か月もの長きにわたりご心配、ご迷惑をおかけしており、大変申し訳ございません。

新型コロナウイルス感染発生後は、京都市保健所ならびに京都府健康福祉部の立入調査及び指導を受け、出来る限り入院患者様を感染症指定医療機関へ転院していただいております。その結果14名の方が転院され、現在はPCR陽性の入院患者様は2名となっています。

今もなお、多くの方々から激励のメッセージが届いています。心より御礼申し上げます。また、手作りガウンやマスク等の物資もたくさんお送りいただきました。大変有難く、感謝の気持ちを込めて使わせていただいております。

皆さまの温かい応援にお応えできますように、引き続き行政の指導を受けながら職員一同最善を尽くして参ります。

2020年5月7日
堀川病院
院長 相良幸彦